

# 神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 特別シンポジウム 式次第

## 合成生物学の衝撃とオープンイノベーション

～バイオエコノミーの時代に、

わが国の大企業とベンチャーは戦略的パートナーとなりうるか？～

### 1. 式次第

開会挨拶 15:00～15:05	神戸大学 学長 武田 廣
御来賓挨拶 15:05～15:10	経済産業省 商務情報政策局 生物化学産業課長 田中 哲也 様
研究科紹介 15:10～15:20	神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 研究科長 近藤 昭彦
基調講演 15:20～15:50	<b>勃興するバイオエコノミーと岐路に立つ日本 ～「デジタル×バイオ」時代の到来～</b> 神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 近藤 昭彦 & 山本 一彦
プレゼンテーション① 15:50～16:10	<b>「デジタル×バイオ」時代のオープンイノベーション</b> A.T.カーニー アジア太平洋 プリンシパル 濱口 典久 氏
プレゼンテーション② 16:10～16:30	<b>ケーススタディー (I)</b> AGC 株式会社 常務執行役員 技術本部長 倉田 英之 氏
プレゼンテーション③ 16:30～16:50	<b>ケーススタディー (II)</b> 株式会社シンプロジェン (長鎖 DNA 合成) CEO 菅原 潤一 氏 (Spiber 株式会社 取締役・共同創業者)
	(15分休憩)
パネルディスカッション 17:05～17:55	<b>「バイオエコノミーの時代に、わが国の大企業とベンチャーは戦略的 パートナーとなりうるか？」</b> パネラー：井上 真氏 (A.T.カーニー アジア太平洋 パートナー)、倉田 英 之氏、菅原 潤一氏、太田 圭一氏 (株式会社みずほ銀行 イノ ベーション企業支援部次長)、近藤 昭彦 司会：山本 一彦
閉会挨拶 17:55～18:00	神戸大学先端バイオ工学研究センター長 蓮沼 誠久

### 2. スケジュール等

日程：2019年7月23日 (火)

時間：15:00～18:00 (受付開始：14:30)

会場：経団連会館 (東京・大手町)・ダイヤモンドルーム

主催：神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科

協賛：株式会社科学技術アントレプレナーシップ

以上

## 登壇者略歴

### 倉田 英之（くらた ひでゆき）

AGC 株式会社 常務執行役員 技術本部長

1987年のAGC（旧旭硝子）株式会社入社後、化学品事業の製造・技術に従事。新事業、新製品開発に携わった後、2008年から2014年まで米国子会社（AGC Chemicals Americas, Inc.）の社長を務める。その後、コーポレート、カンパニー事業戦略部署、ライフサイエンス事業本部を経て、現職。

早稲田大学 理工学研究科修士課程修了

### 濱口 典久（はまぐち のりひさ）

A.T. カーニー アジア太平洋 プリンシパル

東京大学農学生命科学研究科にて、がん遺伝子PI3K脂質キナーゼの研究に従事、2007年に博士号を取得。その後は経営コンサルティングに転じ、2015年にA.T. カーニー入社。企業の収益構造や組織構造の変革を専門とするOPT（Operations & Performance Transformation）のコアメンバー。幅広い業界において、サプライチェーン・マーケティング・オペレーション・R&D等の改革プログラムを推進し、「目に見える成果」を実現する活動に注力している。

東京大学大学院 農学生命科学研究科修了 博士（農学）

### 菅原 潤一（すがはら じゅんいち）

株式会社シンプロジェン 代表取締役 （Spiber株式会社 取締役・共同創業者）

慶應義塾大学在学中の2007年にSpiber株式会社を共同設立し、取締役に就任（現任）。主に研究開発を担当。2018年より株式会社シンプロジェンの代表取締役に兼任。バイオビジネスコンペ JAPAN 最優秀賞（大阪府）、山形県科学技術奨励賞（山形県）、科学技術への顕著な貢献（文科省）等を受賞している。

慶應義塾大学 政策メディア研究科博士課程修了（Ph.D）

### 近藤 昭彦（こんどう あきひこ）

神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 研究科長 教授

九州工業大学工学部助教授、神戸大学工学部応用化学科教授などを経て、2016年より現職。理化学研究所・環境資源科学センター・チームリーダー（兼任）ほか、国内外における公職多数。主に合成生物学分野で微生物を用いた物質生産を目的とし、遺伝子設計を含むゲノム編集・ゲノム合成・バイオフィアウンドリー等の研究に従事。神戸大学発バイオベンチャー（4社）の取締役を兼任するなど、研究成果の事業化にも積極的に取り組んでいる。

京都大学大学院 工学研究科化学工学専攻博士課程修了 博士(工学)

## 山本 一彦 (やまもと かずひこ)

神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 教授

神戸大学バイオ工学研究センター バイオエコノミー部門長

住友電気工業(株)、野村総合研究所(株)を経て、ベンチャー企業等で財務、経営戦略の責任者を歴任後、独立系 VC を創業。同社にて約 20 年間、ベンチャー企業の投資育成、大企業向けの M&A コンサルティング等で多数の実績を残した後、現職。神戸大学では、企業家精神を兼ね備えた理系人材の養成と、大学発バイオベンチャーの創出・投資育成に深く関与している。また兼務として、神戸大学大学院経営学研究科教授、一橋大学大学院経営管理研究科 (MBA) 客員教授がある。

一橋大学商学部経営学科卒

## (パネルディスカッション登壇者)

## 井上 真 (いのうえ まこと)

A.T. カーニー アジア太平洋 パートナー

三井物産、化学品メーカー、米系戦略コンサルティングファームを経て、A.T. カーニー入社。キャリアを通じて企業や事業のイノベーション・グローバリゼーションの計画・実行に深く従事。消費財・小売、化学、総合商社、スタートアップを中心に幅広いテーマで支援。ゲノム技術の進展と可能性については、化学品メーカーの経営幹部の時代から潜在的な機会・驚異として長年着目してきた。

東京大学文学部卒

ワシントン大学 (ミズーリ州) MBA 修了

## 太田 圭一 (おおた けいいち)

株式会社みずほ銀行 イノベーション企業支援部次長

旧富士銀行に入行後、東京中央支店支店長代理、ビジネスマーケティング部ビジネス開発チーム次長等を経て、2018 年から現職。バイオテクノロジーなど先端分野に取組むベンチャー企業に対して、事業面ではパートナー・販売先の紹介等の支援、資金面では融資サポートや VC 紹介によるエクイティファイナンス支援、IPO 支援等、総合的な成長サポートを行っている。

横浜国立大学 工学部物質工学科 (化学プロセス大教室) 卒